

平成 29 年度エコフィードを活用した畜産物生産の優良事例表彰式の概要
(第 2 報)

公益社団法人中央畜産会では、これまでに確立した食品残さ等の飼料化技術等を活用し、特色ある畜産物を生産する先進的な事例等について表彰するとともに、広くエコフィードの生産・利活用の普及に資することを目的とし、前年度に引き続き、エコフィードを活用した畜産物生産の優良事例表彰式を開催することといたしております。

今般、中央畜産会会員（地方会員、中央会員、賛助会員）の他、個人、法人、団体等でエコフィードを給与し、特色ある畜産物生産に取り組む者又はグループとして取り組む者から推薦を受けた事例について、5 名で構成する選考委員会（選考委員長 龍谷大学農学部 教授 淡路 和則）において、最終選考対象として 4 事例を選定いたしました。

つきましては、下記のとおり表彰式を開催の上、最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点、特別賞 1 点を表彰いたします。

記

表彰式の内容

- 1) 開催日時 平成 29 年 11 月 29 日（水）13:00～17:30
- 2) 主 催 公益社団法人中央畜産会
- 3) 後 援 農林水産省
- 4) 会 場 機械振興会館 地下 2 階 機械振興会館ホール
(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 TEL: 03-3434-8211)
- 5) 式 次 第 優良事例発表・表彰式
講演：『農場 HACCP と畜産 GAP について』
公益社団法人中央畜産会 衛生指導部（研修指導）
部長 守永美夫
情報交流会 17:30～ 同会館 5 階 機械振興倶楽部
(会費制：4,000 円)

発表事例

事例名称	県	畜種
磯沼ミルクファーム（代表 磯沼 正徳）	東京都	酪農
有限会社ブライトピック（代表取締役 志澤 輝彦）	神奈川県 千葉県	養豚
トヨタファーム（代表 鋤柄 雄一）	愛知県	養豚
熊本県立熊本農業高等学校（校長 森山 大介）	熊本県	養鶏